

株式会社プレナス 2015年2月期決算説明会

本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、提示された予測等は説明会の時点で入手された情報に基づくものであり、不確定要素を含んでおります。したがって、本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控えくださいますようお願い致します。

Plenus

2015年4月

I	2015年2月期の状況
---	-------------

II	2016年2月期の業績予想
----	---------------

III	ほっともっと事業について
-----	--------------

IV	やよい軒事業について
----	------------

連結損益計算書

売上高は前期比1%増、営業利益は同15%減

(単位:百万円、%)

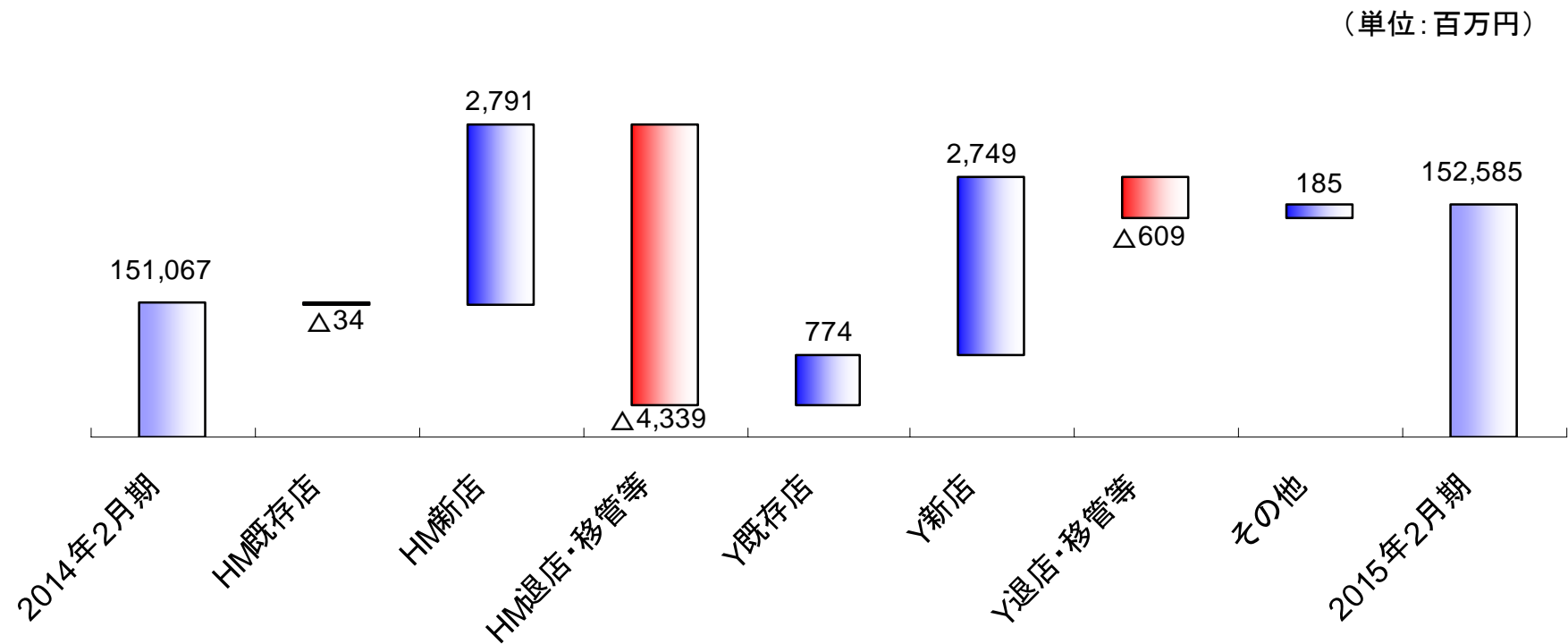
	通期実績(累計)		前年対比		予想対比(※②)	
	実績	構成比	増減	増減率	差額	増減率
チェーン店頭売上高 (※①)	193,670	-	5,145	2.7	△ 3,597	△ 1.8
売上高	152,585	100.0	1,518	1.0	△ 2,814	△ 1.8
営業利益	6,702	4.4	△ 1,240	△ 15.6	△ 1,297	△ 16.2
経常利益	7,708	5.1	△ 1,019	△ 11.7	△ 691	△ 8.2
当期純利益	4,236	2.8	△ 782	△ 15.6	△ 463	△ 9.9

※①FC(=Franchise Chain)、PC(=Partner Chain)含む国内チェーン全店の店頭売上高

※②予想対比は、2014年10月公表の修正予想との対比

売上高増減の内訳

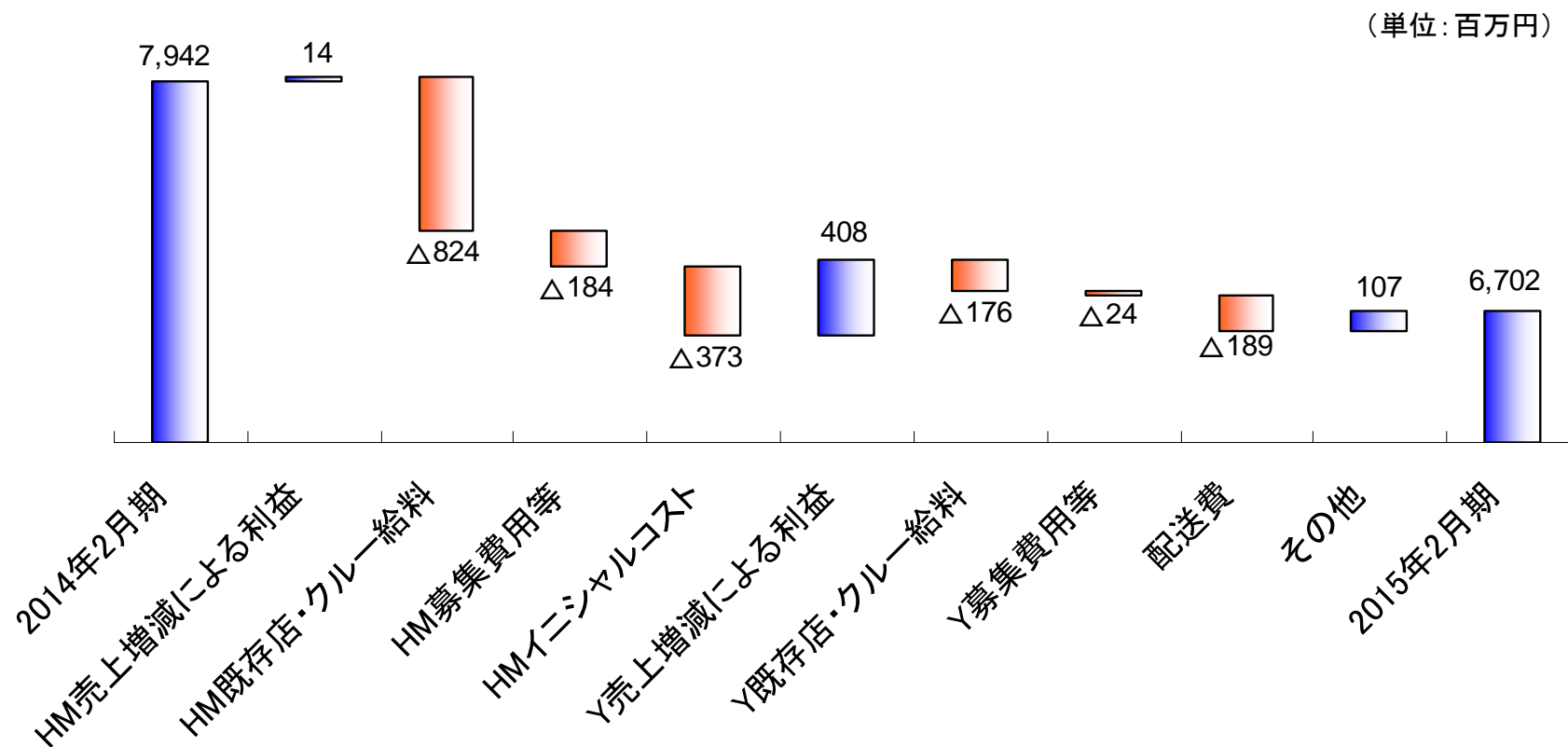
15億円の増収
退店と加盟店増加の影響を、新店とやよい軒が吸収



営業利益増減の内訳

12億円の減益

クルー給料と募集費の増加が大きく影響



セグメント別売上高・営業利益

ほっともっと事業は減収減益

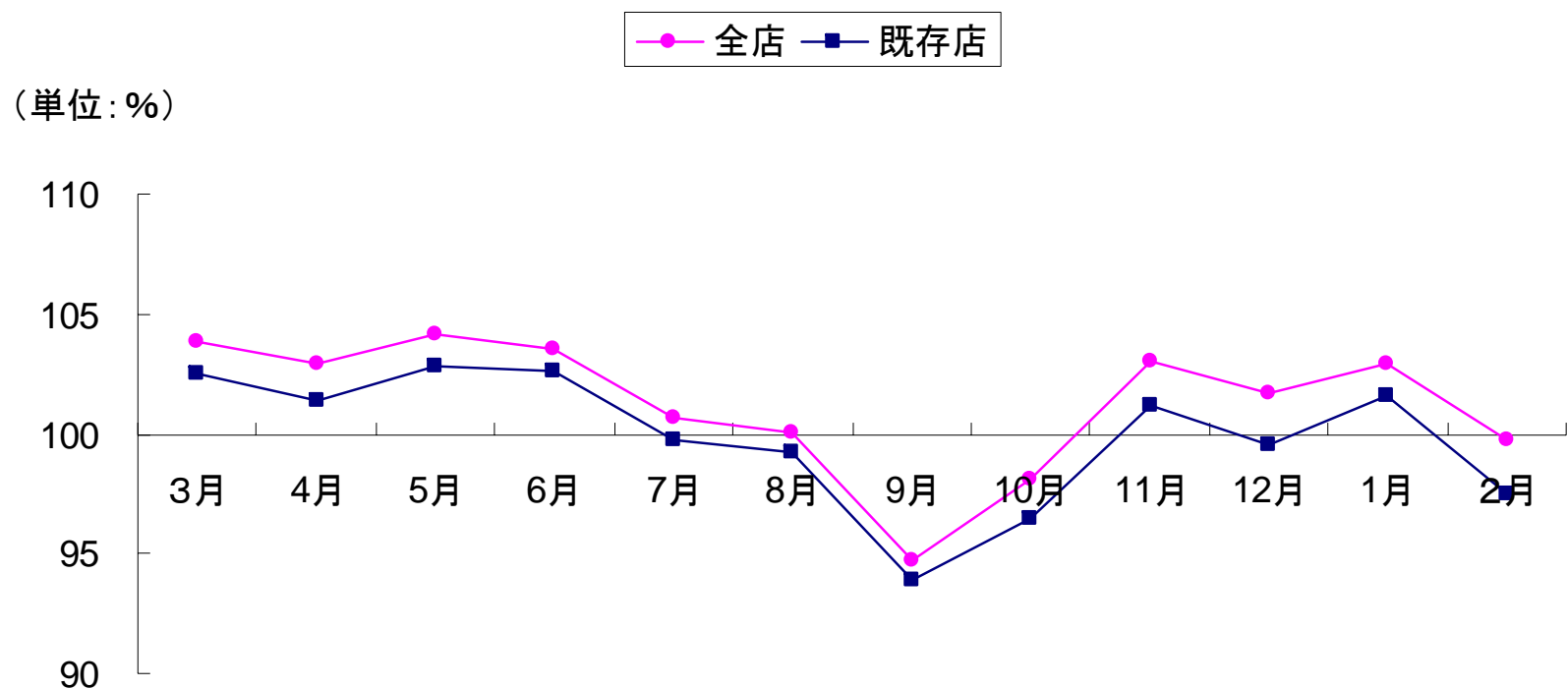
やよい軒事業は増収増益

(単位:百万円)

	売上高	前年増減	営業利益	前年増減
ほっともっと 事業	121,723	△1,417	4,911	△1,593
やよい軒 事業	27,585	+3,183	1,851	+311
MKレストラン 事業	3,276	△247	120	+54
その他	—	—	△181	△12
合計	152,585	+1,518	6,702	△1,240

既存店売上高前年比(ほっともっと)

既存店売上はわずかに前年を下回る

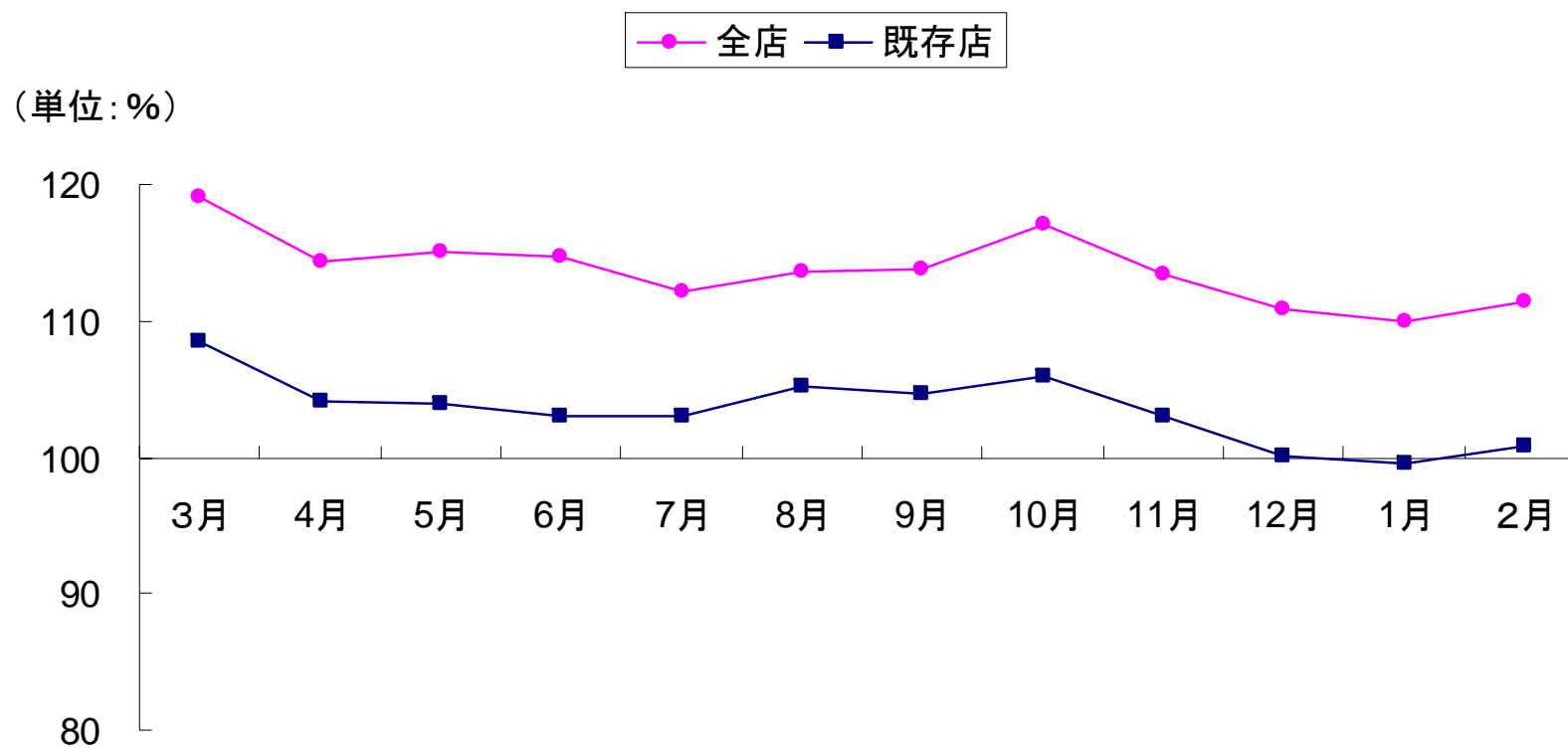


年間	全店	101.3
	既存店	99.9

既存店客数	97.9
既存店客単価	102.0

既存店売上高前年比(やよい軒)

客数増加を背景に、既存店売上は好調に推移

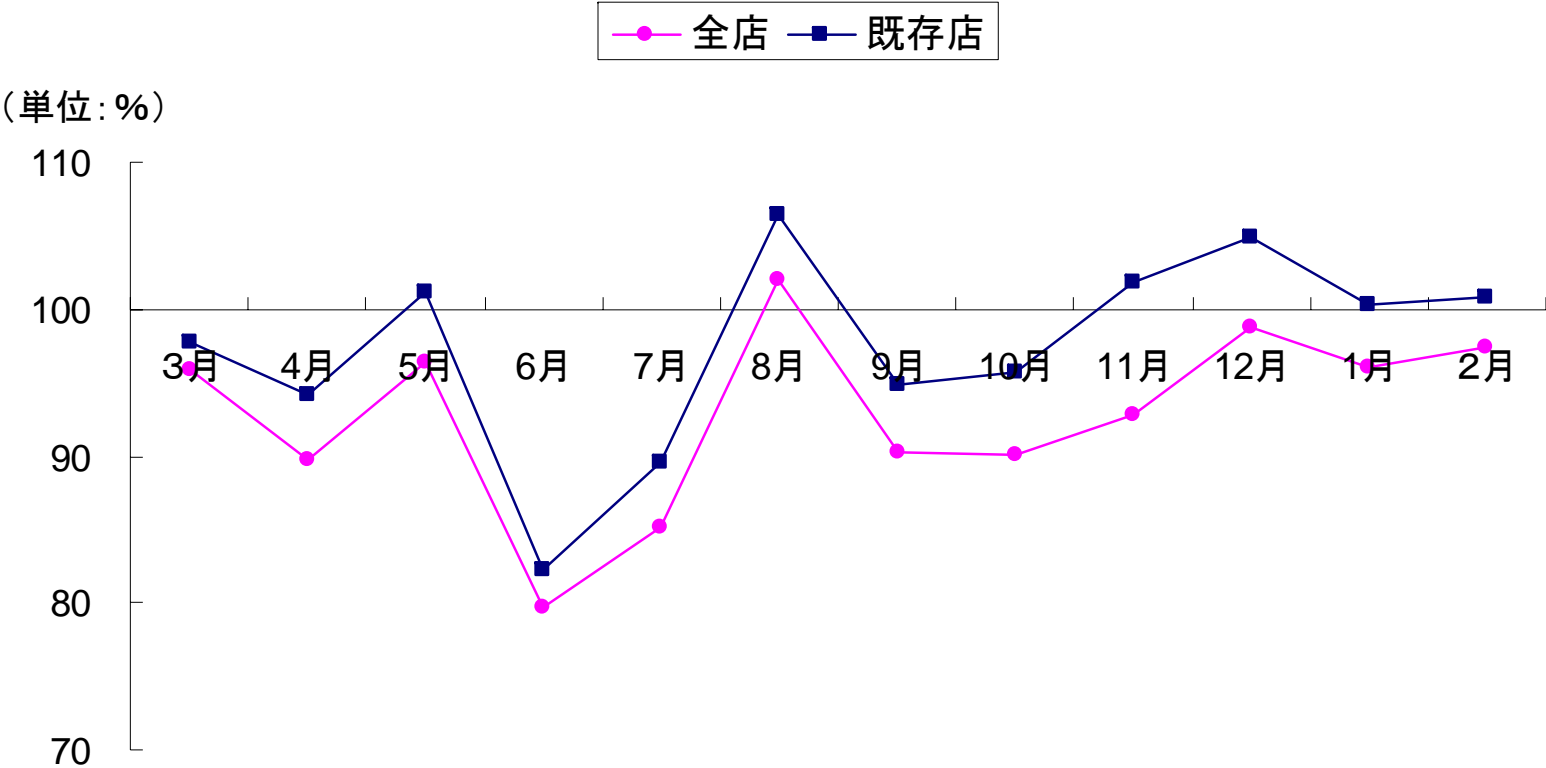


年間	全店	113.7
	既存店	103.4

既存店客数	103.7
既存店客単価	99.8

既存店売上高前年比(MKレストラン)

客数減少により前年を下回る



年間	全店	93.1
	既存店	97.7

既存店客数	84.4
既存店客単価	115.8

出退店の状況

出店は拡大、退店は運営コスト上昇により増加

		当期	前期		予想	
		実績	実績	差異	実績	差異
ほっともっと	出店	124	75	49	132	△ 8
	退店	△ 88	△ 42	△ 46	△ 84	△ 4
	改装等	153	103	50	153	0
	店舗数	2,728	2,692	36	2,740	△ 12
やよい軒	出店	30	26	4	37	△ 7
	退店	△ 3	△ 1	△ 2	△ 2	△ 1
	改装等	14	17	△ 3	16	△ 2
	店舗数	274	247	27	282	△ 8
MK	出店	0	4	△ 4	0	0
	退店	△ 1	△ 4	3	△ 1	0
	改装等	1	0	1	1	0
	店舗数	31	32	△ 1	31	0

ユニットFCの推進

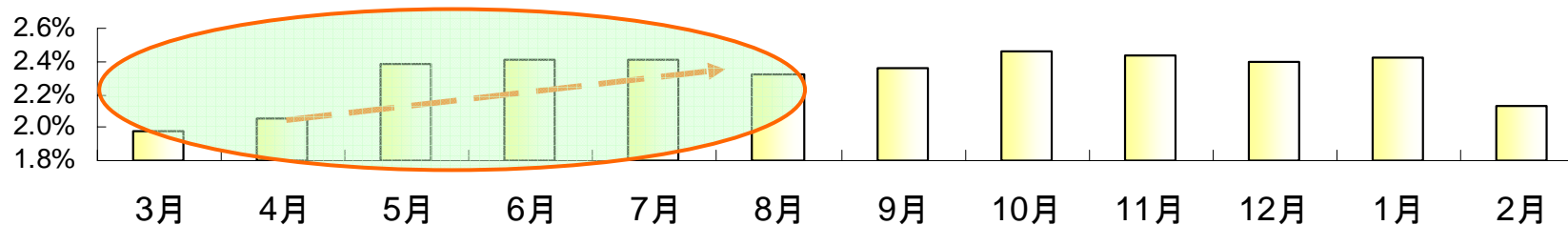
ほっともっと272店舗、やよい軒18店舗を移管

		当期	前期		予想	
		実績	実績	差異	実績	差異
ほっともっと	ユニットFC 店舗数	559	287	272	581	△ 22
	FC比率	49.4%	42.5%	6.8%	50.0%	△ 0.7%
やよい軒	ユニットFC 店舗数	18	0	18	30	△ 12
	FC比率	7.3%	0.8%	6.5%	11.3%	△ 4.0%

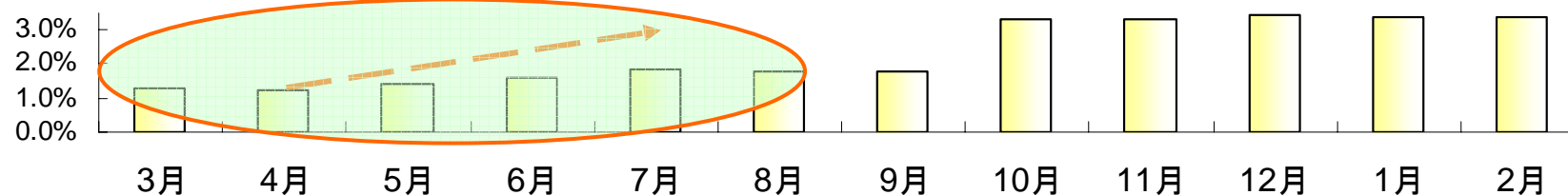
人件費の状況

全国的な人手不足の影響で募集単価が上昇
10月以降の時給は横ばいで推移

2015年2月期 平均時給の上昇率推移(ほっともっと)



2015年2月期 平均時給の上昇率推移(やよい軒)



原材料の状況

玄米価格は下落したが、
円安などの厳しい周辺環境が継続

食材	円安や新興国需要の増加が継続しており、牛・鶏は高止まりの状況。豚は価格が落ち着きつつある。
米	玄米価格の下落が継続し、コストは大きく改善。
容器	円安や人件費の増加が継続しており、仕入コストは高止まりの状況。

貸借対照表

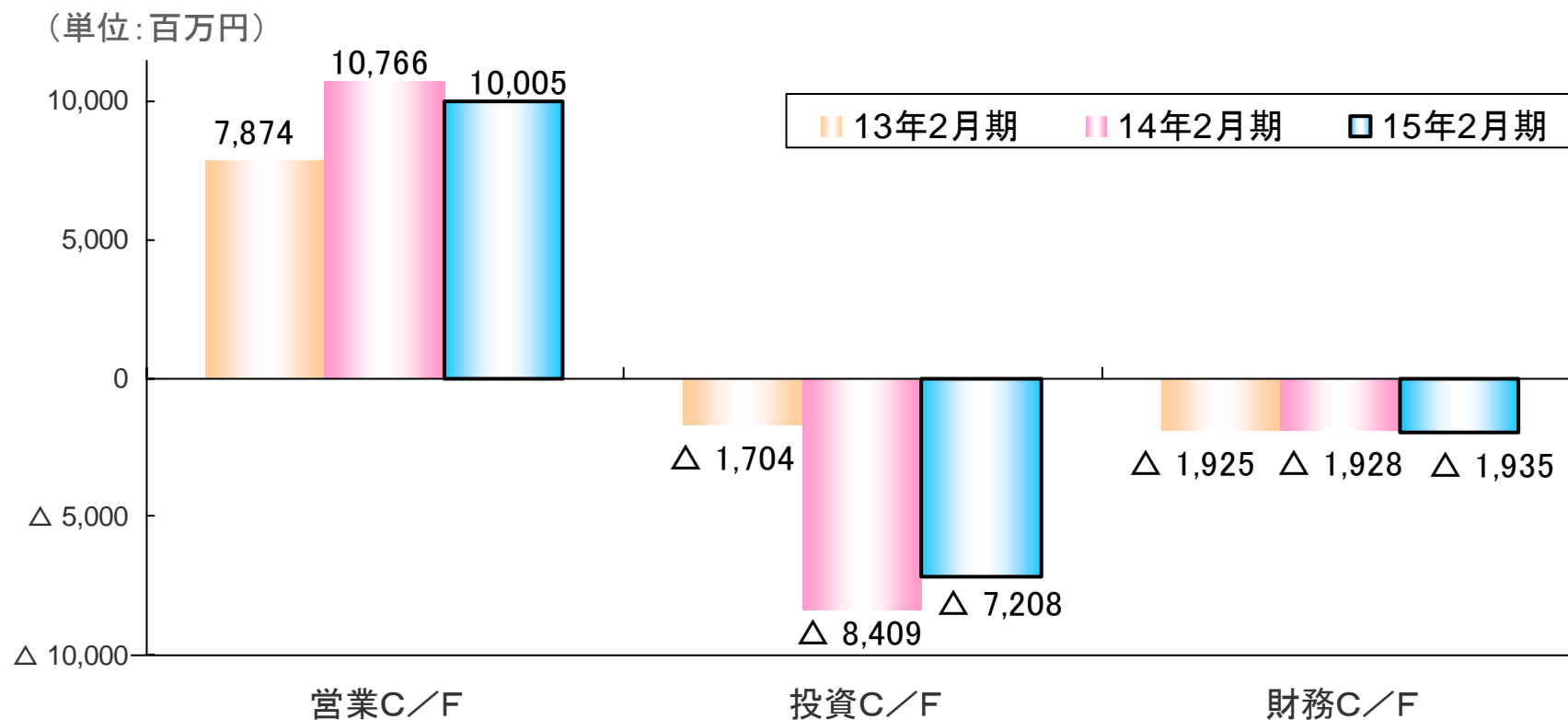
(単位:百万円)

	2015/2期末	前期末増減		2015/2期末	前期末増減
流動資産	34,281	① △179	流動負債	15,424	④△462
固定資産	37,318	② +2,968	固定負債	8,852	⑤△1,062
投資その他	15,584	③△1,813	純資産	62,907	⑥ +2,500
合 計	87,184	+975	合 計	87,184	+975

<主な増減要因>

- ①現預金の減少(△389百万円)、受取手形及び売掛金の減少(△234百万円)
商品及び製品の増加(+398百万円)
- ②新店等有形固定資産の増加(+2,839百万円)
- ③⑤訴訟に係る仮払い、引当金の取り崩し(△1,339百万円)
- ④未払法人税等の減少(△1,587百万円)、未払消費税等の増加(+709百万円)
預り金の増加(+500百万円)、
- ⑥当期純利益(+4,236百万円)、配当金の計上(△1,910百万円)

キャッシュ・フロー



<主な増減要因>

営業C/F・・・税金等調整前当期純利益(6,784百万円)、減価償却費(4,877百万円)

投資C/F・・・新店等有形固定資産の取得(△8,228百万円)、3ヶ月超定期預金の払い戻し増加(1,996百万円)

財務C/F・・・配当金の支払い(△1,912百万円)

I	2015年2月期の状況
---	-------------

II	2016年2月期の業績予想
----	---------------

III	ほっともっと事業について
-----	--------------

IV	やよい軒事業について
----	------------

業績予想の前提

既存店売上は ほっともっと101%・やよい軒102%

やよい軒の出店を拡大し、改装・移転も積極的に推進

		ほっともっと	やよい軒	MKレストラン
既存店売上 前年比	(%)	101.0	102.0	102.0
出店	(店)	100	60	3
退店	(店)	△50	0	△1
改装等	(店)	290	19	0
期末店舗数	(店)	2,778	334	33

業績予想(前年対比)

FC推進と粗利率改善による利益率上昇を見込む

(単位:百万円、%)

	2015年2月期		2016年2月期		前年対比	
	実績	構成比	予想	構成比	差額	増減率
チェーン店頭売上高	193,670	—	202,000	—	+8,330	+4.3
売上高	152,585	100.0	155,000	100.0	+2,414	+1.6
営業利益	6,702	4.4	8,100	5.2	+1,397	+20.9
経常利益	7,708	5.1	8,400	5.4	+691	+9.0
当期純利益	4,236	2.8	4,800	3.1	+563	+13.3

株主還元

一層の利益還元を目的として、
配当の基本方針を変更

年間配当
50円以上

年間配当
60円以上

年間配当性向
30%

年間配当性向
50%

< 2016年2月期 配当予想 >

年間配当金			配当性向
第2四半期	期末	合計	(連結)
30 円	33 円	63 円	50.2 %

資金計画

資金は、将来を見据えた積極的な設備投資と
増配の原資に有効活用

(単位:百万円)

2016年2月期予測キャッシュフロー (主に当期純利益と減価償却費)	10,736
設備投資計画 (主に新規出店と改装に投資)	11,602
予測配当金支払い原資 (年間配当予想63円)	2,407
資金収支	△3,273
(ご参考)	
2015年2月期末 現預金残高	23,748
2015年2月期末 利益剰余金	66,157

ガバナンス体制・経営体制の強化

取締役会の監督機能を高めるガバナンス体制
迅速・柔軟な経営体制

監督機能の強化

経営の迅速化
権限と責任の明確化

監査等委員会
設置会社
に移行

執行役員制度
の導入

本部制度
の導入

ブレインセンターの新設

ブランド戦略の中核拠点となるべく活動を開始



I	2015年2月期の状況
---	-------------

II	2016年2月期の業績予想
----	---------------

III	ほっともっと事業について
-----	--------------

IV	やよい軒事業について
----	------------

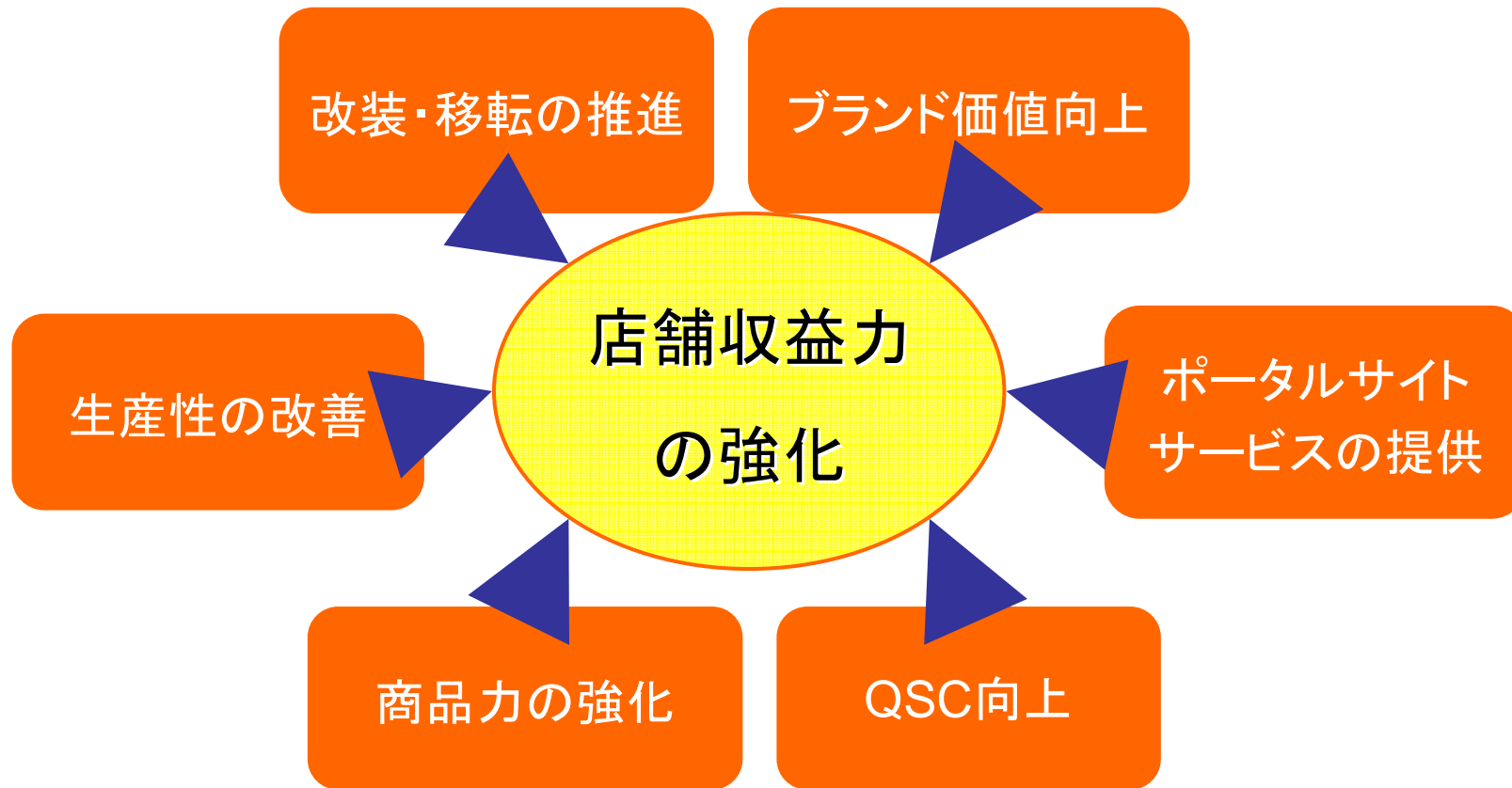
店舗収益力の強化

新規出店

ユニットFCの推進

店舗収益力の強化

店舗収益力の強化



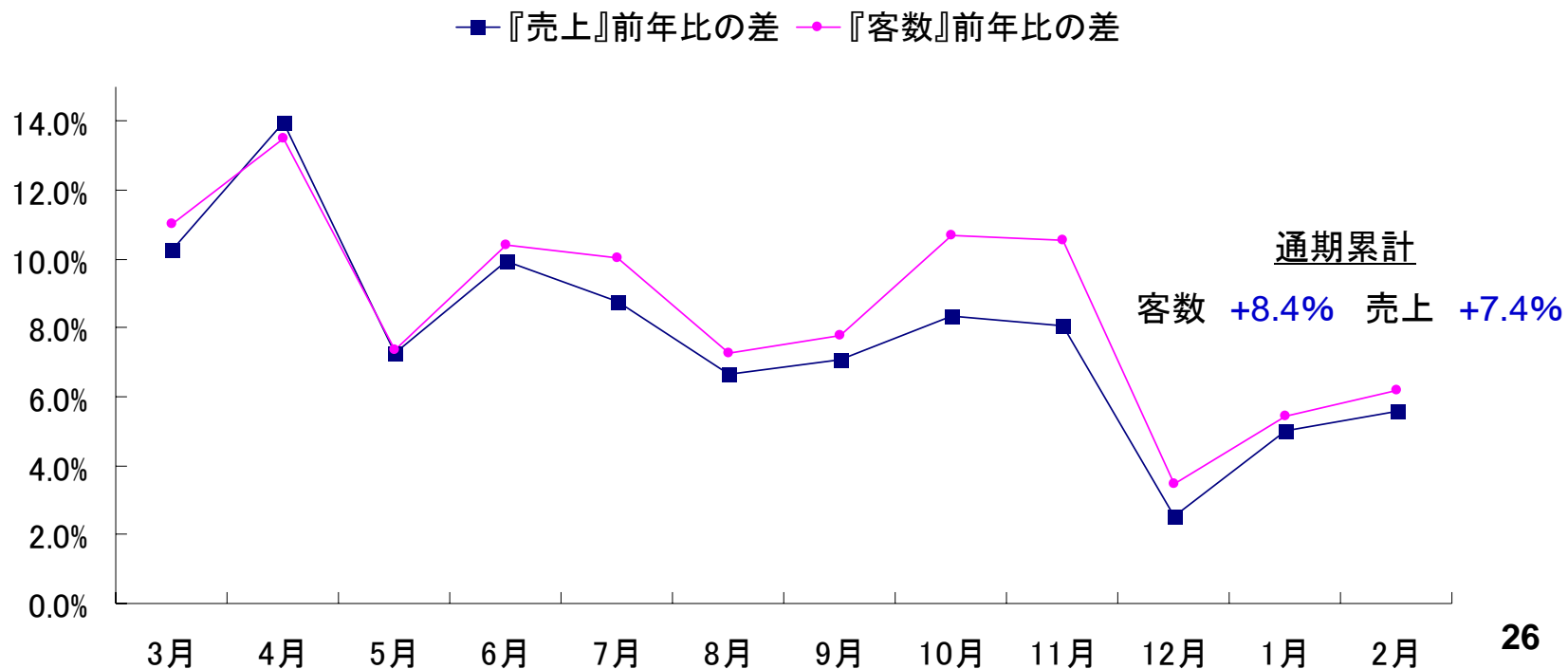
店舗ごとの利益を追求

店舗収益力の強化(改装・移転の推進)

収益力強化のため、積極的に改装・移転を推進

2016年2月期の計画は290店舗

2015年2月期 改装・移転効果(改装・移転店前年比－既存店前年比)



店舗収益力の強化(生産性の改善) 券売機①

券売機を設置し、セルフレジ方式を採用



交通系ICカードが利用可能

カウンター周辺の業務を簡素化、労働時間を短縮

店舗収益力の強化(生産性の改善) 券売機②

新店・改装店は新タイプに変更予定

木目調であたたか
みのあるデザイン

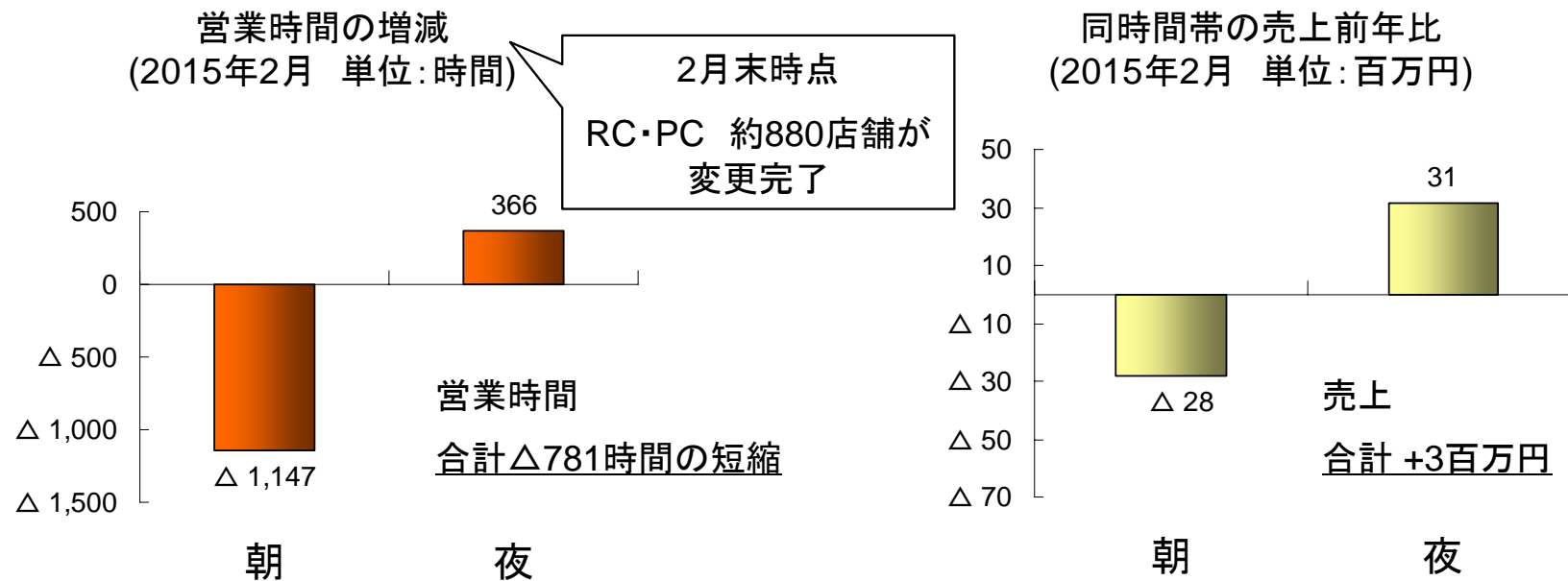
広いホール
スペース

お待ちいただく
ストレスを軽減

店舗収益力の強化(生産性の改善) 営業時間変更

時間帯の見直しにより営業時間は短縮

売上は前年並みを維持



労働時間の短縮による生産性向上

店舗収益力の強化(商品力の強化)

本部主導型から店舗主導型の商品施策に転換し、
エリアメニューを導入する



地域密着型の顧客満足の追及

店舗収益力の強化(ブランド価値向上)

もっと健康宣言！ほっともっと

「健康」を事業戦略の根底に据え、ヘルシー志向の顧客ニーズ獲得

金沢大学との産学連携

“食と健康”をテーマにした共同研究を開始



金芽ごはん
カロリー10%オフ

TANITA × HottoMotto
タニタ監修弁当

日替わり3種類で新登場!!



ちゃんと、おいしい。
ちゃっかり、低カロリー。

平均16%の減塩

・4/1～

減塩に対する意識の高まり
に応え、体と心の元気を支
える食づくりを目指す

4/1～全国発売

1食500kcal以下

塩分量3g以下 たっぷり野菜

新規顧客の獲得

店舗収益力の強化(ポータルサイトサービスの提供)

2015年2月 ほっとポイントクラブ会員との連携完了
2015年夏 クレジットカード決済機能を追加予定

POINT GET!
POINT GET!
貯めたポイントで
最大…
150円引!!
iPhone 対応!!
入会無料!!
現金チャージ不要!

NettoMotto
お弁当お届け
お弁当ご予約
金券ごはんお届け
NettoMottoで
HottoMottoの
「お弁当」や「金券ごはん」を
ご自宅やお勧め先にお届けします。
VISA MasterCard JCB AMERICAN EXPRESS Diners Club INTERNATIONAL

宅配のご利用でポイント付与

Netto Mottoでポイント交換
クーポンのご利用が可能

キャッシュレスの決済手段をご提供

店頭での待ち時間を短縮

新規出店

出店体制の変更

店舗の収益力を高め、ユニットFC推進の土台を作る

100店舗の出店を計画

券売機の導入

店舗オペレーションの確立

クルーの計画的な採用・教育

収益力の
高い店舗
づくり

ユニット
FC
の推進

ユニットFCの推進

ユニットFC制度の意義

事業意欲が高い人材を獲得し、
サービス向上と店舗数拡大を図る

ユニットFC制度の特徴	加盟者のメリット	当社のメリット
店舗は貸出制で買い取り不要	設備投資を必要とせず、事業意欲の強い方が低資金で開業することができる	チェーンの設備を標準化
営業中の店舗を引継ぎ	設備やスタッフが揃っている状態で開業をスタートできる	新規出店に向けた人員体制を整備
充実した研修・サポート体制	多店舗経営を行いやすい環境	加盟者の意欲向上によりお客様との距離が近づき、お客様満足度の向上を図る

ユニットFCの推進① 店舗刷新への投資

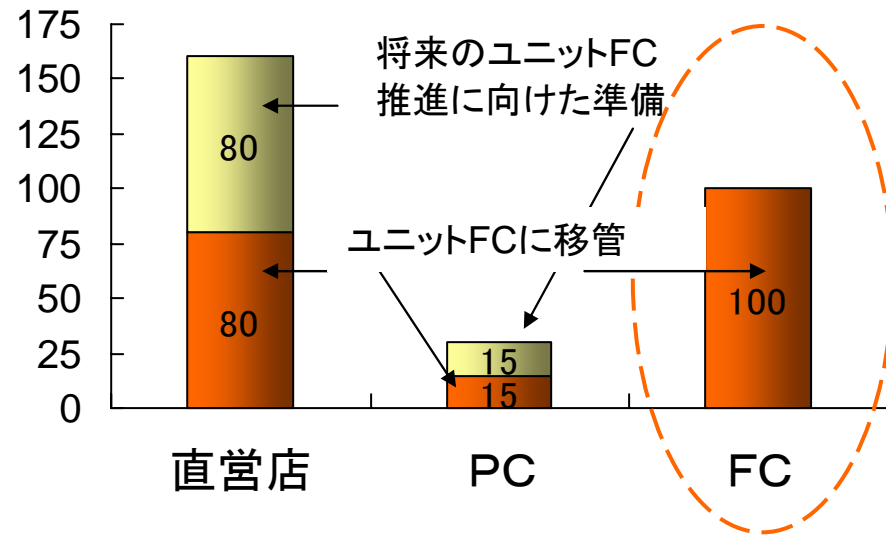
FCにも積極的に投資
改装・移転効果によって収益力を向上

既存のFC制度
オーナー資本による投資



ユニットFC制度
当社資本による投資

2016年2月期の改装・移転計画数
(予想)



※PCは、直営店の経営を経営委託制度に基づいて、パートナーに委託しているチェーン店です。

ユニットFCの推進② 出店戦略

直営店を移管することにより、
人的資源を有効に活用

ユニットFCに移管

2016年2月期
300店舗を計画

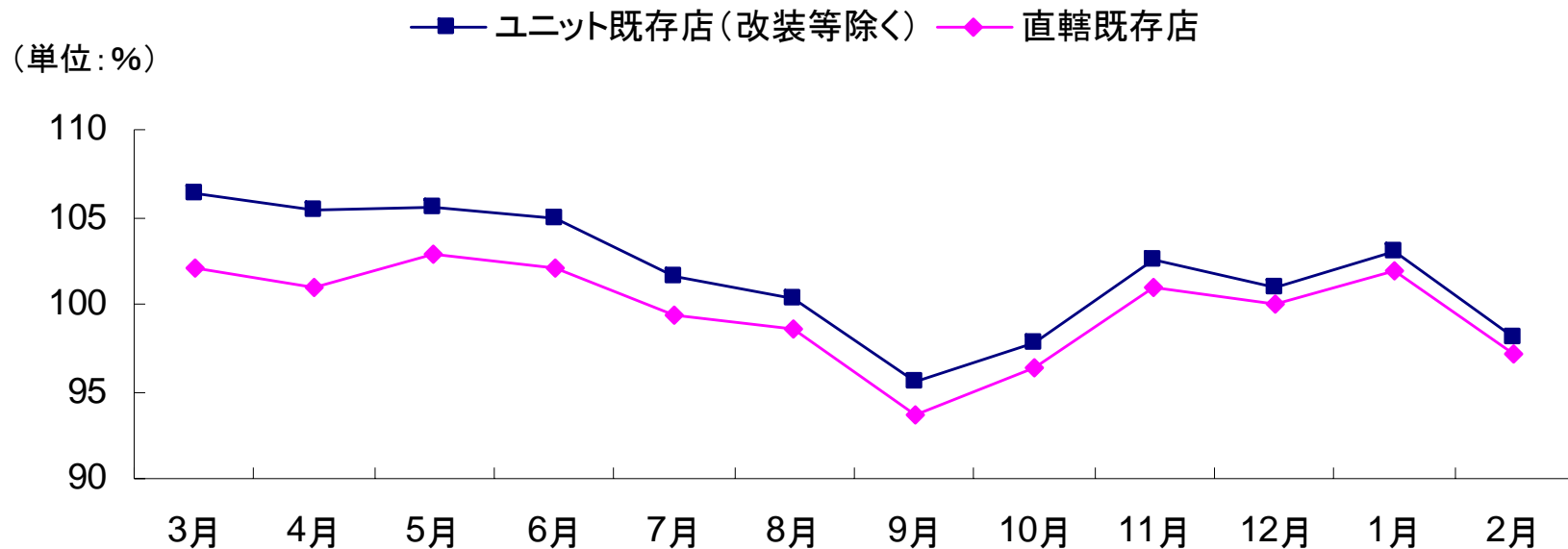
営業社員を再配置

新規出店に注力
既存店の強化

ユニットFCの推進③ 多店舗化の支援

事業意欲が高い加盟者を支援し、
多店舗経営を行いやすい環境を提供

2015年2月期 ユニットFC2年目店舗の売上前年比



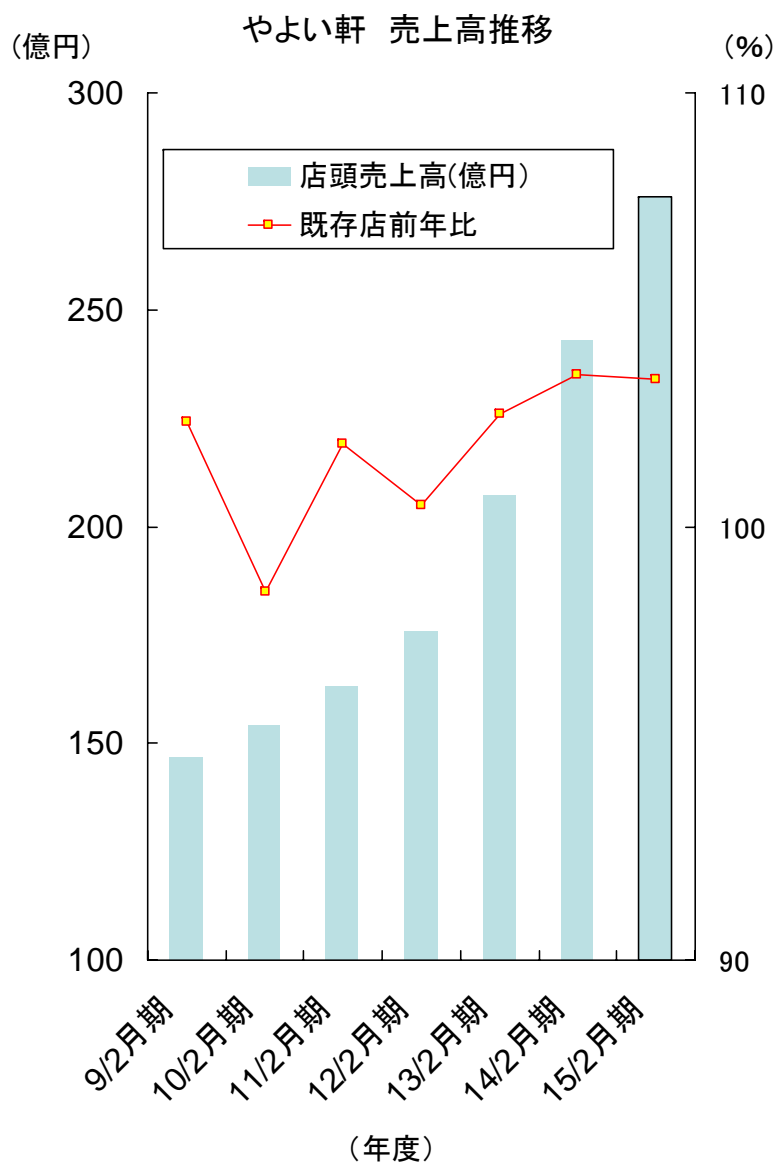
I	2015年2月期の状況
---	-------------

II	2016年2月期の業績予想
----	---------------

III	ほっともっと事業について
-----	--------------

IV	やよい軒事業について
----	------------

やよい軒の業績推移



好調な業績

既存店売上高前年比
5年連続100%達成

店頭売上高
270億突破、成長は加速

客層の拡大

新規出店の加速

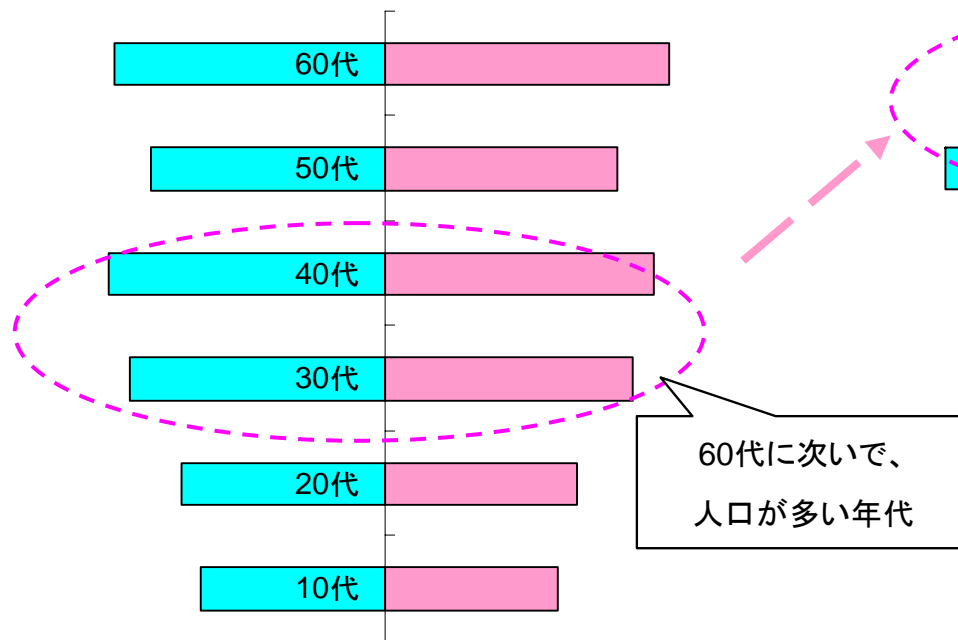
海外展開

客層の拡大

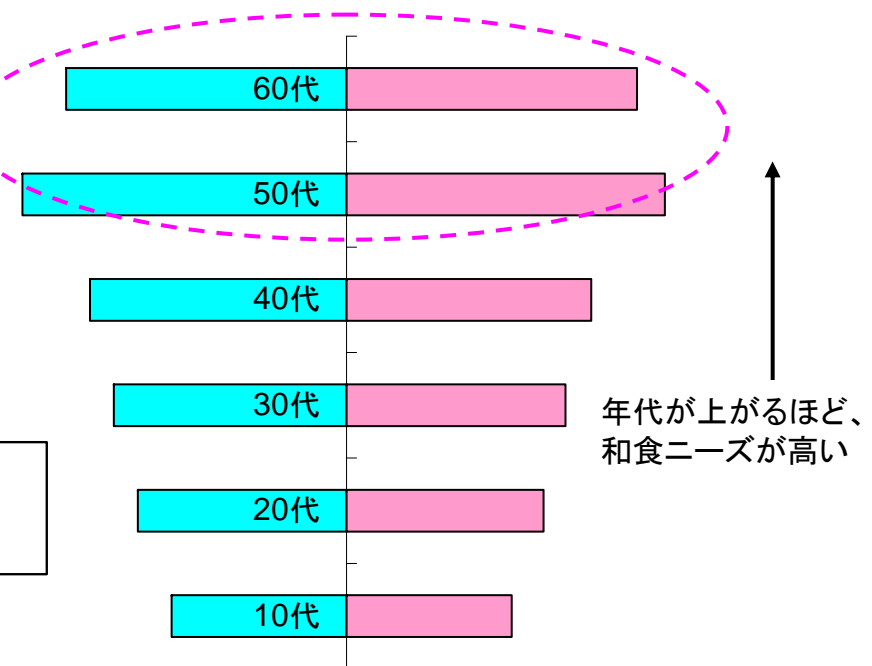
やよい軒事業の市場環境①

拡大する中高年層を中心とした 和食ニーズの高まり

年代別の人口分布(2013年) ■ 男性 ■ 女性



年代別の人口分布推計(2030年) ■ 男性 ■ 女性



出典:総務省統計局

やよい軒事業の市場環境②

社会情勢の変化もあり、
全体的に和食のイメージが向上

年代・性別を問わず
和食イメージが向上

食の安心・安全

和食の無形文化
遺産登録

2020年
オリンピック開催

日本人の日常食を快適な空間でご提供①

手作り感重視・手間を惜しまない調理スタイル



生から調理



店内でパン粉付け



店内で焼き上げ

美味しい日常食の提供

日本人の日常食を快適な空間でご提供②

多様な季節商品、郷土料理の提供



さんまの塩焼定食
790円



とり天とだんご汁の定食
840円



土鍋八宝菜定食
970円

女性、中高年層の獲得

日本人の日常食を快適な空間でご提供③

改装により進化を続ける



落ち着いた店内

広い客席



外装の変更

”お客様を飽きさせない”ための工夫

増加する訪日観光客への対応①

外国人へも積極的にアピール



 Sukiyaki ¥630	 Mackerel Steamed in Miso ¥630	 Grilled Ahi Mackerel ¥890	 Steamed Eggplant in Miso Sauce with Grilled Fish ¥880	 Ginger Pork ¥630
 Tender Meat Assortment ¥790	 Steamed Pork and Vegetables ¥740	 Deep-Fried Chicken ¥780	 Fried Chicken with Taro Sauce ¥740	 Pork Cutlet Served in Miso Sauce ¥760

Yayoiken - the teishoku specialist
270 restaurants all over Japan
90 branches in the Tokyo-Kanagawa-Chiba area

*The menu listed above is available from April 2015



ごはん屋
やよ軒
YAYOIKEN
<http://www.yayoiken.com/>

2015年3月31日発行 Time Out Tokyo Magazine (タイムアウト東京マガジン)

増加する訪日観光客への対応②

券売機は100店舗で3ヶ国語対応中
年内には全店展開を予定

日本語



英語



中国語



新規出店の加速

新規出店の加速① ほっともっとのインフラの活用

ほっともっとなで築いたインフラの上で
未出店エリアへ続々と展開中

都道府県別の初進出

石川県

2013年3月

山梨県

2013年7月

山口県

2013年9月

宮崎県

2014年3月

香川県

2014年9月

福井県

2014年10月

愛媛県

2014年11月

新規出店の加速② ユニットFCの推進

直営店の移管により、
出店強化が可能な社内体制を構築する

既存店の売上は好調

認知度向上

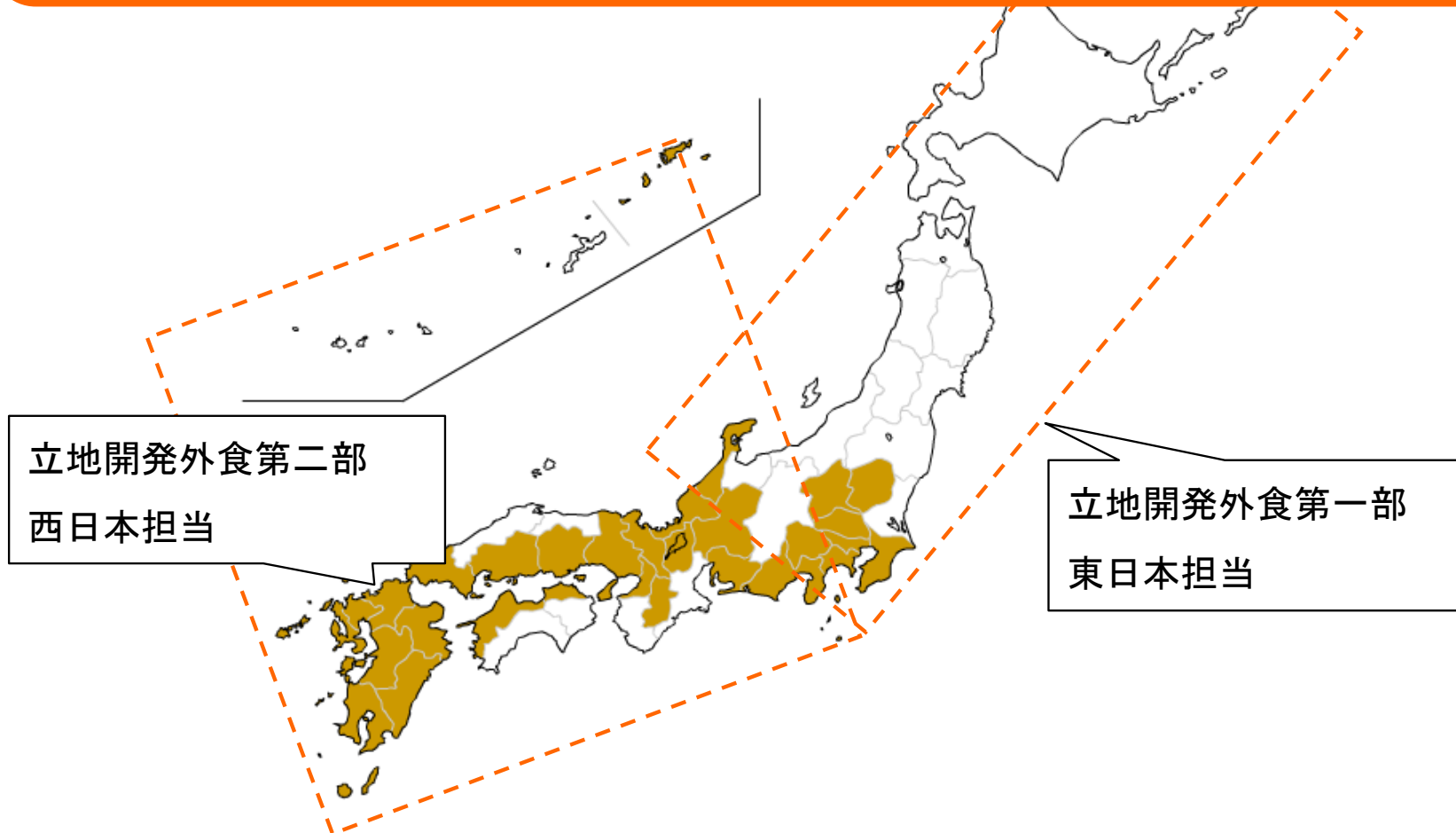
40店舗の移管を計画

オーナー募集

新規出店に
向けた人員体制

新規出店の加速③ 組織力の強化

29都府県に展開中、未出店エリアは18道県
立地開発を現在の1部から、2部体制へ増強



新規出店の加速④ 国内500店舗体制へ

出店戦略

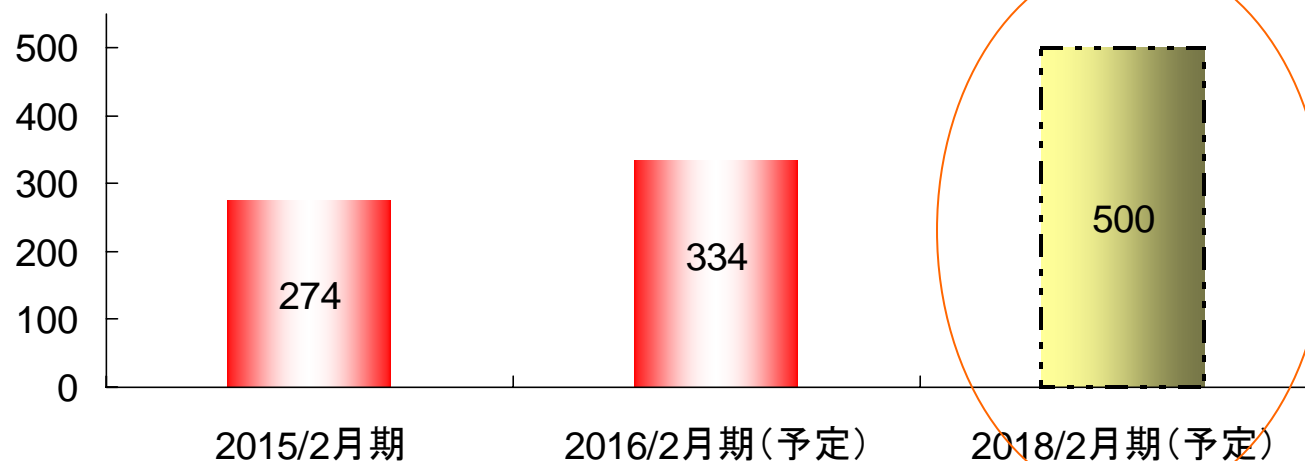
物流網の活用

ユニットFCの推進

組織力の強化

当期は60店舗の出店を計画

2018年2月期に500店舗体制を目指す



海外展開

海外① 国別の出店計画とタイの状況

MK interfood社とのフランチャイズ契約により、
タイの店舗数が順調に拡大

国名	ほっともっと		やよい軒				
	中国	韓国	タイ	シンガポール	オーストラリア	台湾	米国
2014年12月末店舗数	6	4	129	6	1	1	0
新規出店計画	1	0	20	1	1	6	1
2015年12月末店舗数 (予想)	7	2	144	7	2	7	1
店舗数計	計 9店舗		計 161店舗				

海外② 海外FC本部機能会社の設立

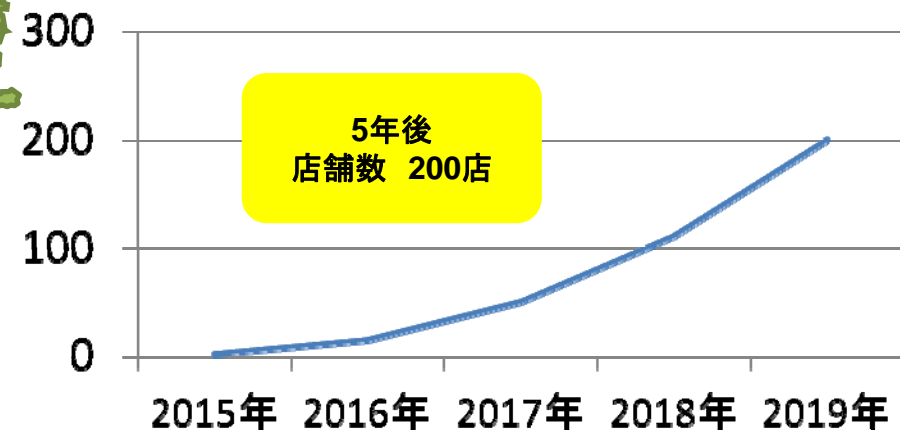
シンガポールに新会社を設立

現地ビジネスに精通し信頼できるパートナーを開拓、海外の店舗展開を加速する

— ASEAN諸国、アジア —
インドネシア、フィリピン、ベトナム、
ミャンマー、カンボジア、香港等
— オセアニア —
オーストラリア、ニュージーランド



新規進出先 出店計画数



Plenus